

自分の住所シールをはりましょう
＜作文用紙の1枚目のみ＞

ペンネーム
名前

かかった時間
じかん

分／長文の音読
ぶん／ながぶんのおんどく

かい
回

昔の人達はどいまでも、水を大地に返すこ
とに心をくだいた。土に返してこそ、「海」
のようには流れ川も、ゆるやかになつた。ゆ
るやかに流れてこそ、水も使うことができた。
母が子供の時、近所の扇川がはんらんした。
祖母の車が浸水した。祖母は半泣きだつたそ
うだ。そのはんらんした扇川の源流の天白川
が台風のせいで、あはれ川になつた。川はい
つも生活を支えてくれるが、ときには、あは
れ川にもなる。ある日武将のようだ。武将は
いつも、まつりごとで国を守るけどたまに戦
で、争う。

植木鉢に水をあげたら、土にたまる水が
いつのまにか下から少しづつ溢ちてい^ちず。川
の水も土の中から来ているので、土に返すと
土が来ると思う。川の水も土が土のなかから
りて、見違ふと思うた。